

公式観光ガイド 2026

ゲッレ宮殿

バルセロナ · ~から 15€

https://palauguell.visit-tickets.com/ja/ · 優先入場チケット & 公式料金



歴史エクスペリエンス

起源と歴史

厳粛な外観、華麗な内装

GOOGLE 4.6 ★★★★★ 23 204 レビュー

TIQETS 4.3 ★★★★☆ 2 551 レビュー

バルセロナの中心部、ランブラ通りからほど近いカレ・ヌー・デ・ラ・ランブラに位置するゲッレ宮殿は、アントニ・ガウディの初期傑作であり、モダニズム建築の真髄を体現しています。1886年から1891年にかけて、裕福な実業家ユーゼビ・グエルのために建設されたこの邸宅は、限られた500平方メートルという狭い敷地内で、機能性と芸術性を完璧に融合させた革新的な設計で知られています。ガウディは、街中の喧騒から家族を守るため、外観はあえて厳粛で直線的な石灰岩のファサードを採用し、内部には想像力をかき立てる有機的な空間を創り出しました。

宮殿の構造は、地下の馬車庫や作業場から始まり、地上階の応接間、貴族階の居住空間、そして上部のテラスへと段階的に配置されています。放物線ドームが特徴的な中央ホールは、建物の心臓部として機能し、自然光を取り入れながら換気を促進する巧妙なシステムを持っています。この垂直方向への展開により、ガウディは都市部の制約を超え、開放感とプライバシーを両立させることに成功しました。鉄格子や装飾的な要素にも細心の注意が払われ、当時の技術的限界を押し広げる試みが随所に見られます。

特に注目すべきは、テラス上に設置された20基の彫刻的煙突です。これらは単なる換気口ではなく、釉薬付きセラミックで覆われた芸術作品として機能し、アールヌーヴォーにおける独特の景観を形成しています。各煙突は異なる形状を持ち、風向きや採光に合わせて設計されており、ガウディの自然観察に基づく有機的なアプローチを示しています。これらの要素は、機能的であると同時に視覚的な驚きを提供し、訪問者に深い印象を残します。

歴史的観点から見ると、宮殿は1945年にバルセロナ県議会議会に売却され、破壊または変更されないという義務が付随しました。この保護により、将来の世代のためにサイトの建築的完全性が保存されました。1969年にはスペインの文化的利益財（BIC）として指定され、1984年にはユネスコ世界遺産に登録されました。これらの認定は、その国家的な歴史的および建築的価値を認め、ガウディの創造的な貢献が近代建築史においてどのように重要な役割を果たしたかを証明しています。

体験

ゲッレ宮殿の入口を通り抜けると、訪れる者はすぐに静謐な世界に引き込まれます。外側の厳格なファサードとは対照的に、内部は暖かい色調と曲線的な形状で満たされ、まるで生き物の中に入ったような感覚を覚えます。光が星型の開口部を通じて差し込み、空間全体に神秘的な雰囲気を醸し出します。足元の床から天井までの連続性は、重力を感じさせない軽やかさを演出し、訪れる者の心を和らげます。

テラスへ昇ると、バルセロナの街並みが一望でき、**20**基の煙突が空に向かって優雅に伸びている姿を目にします。朝日や夕暮れ時の光がセラミックの表面を金色に染め上げ、影と光のドラマチックなコントラストを生み出します。ここで深呼吸をすると、ガウディが意図した「建築による癒し」を実感できるでしょう。音も消え、時間さえ止まったかのような瞬間は、都会の喧騒から逃れた贅沢な休息となります。



訪問の準備

実用的な情報

住所

第9区 ・ メトロ: ユニベルシタット (L3, L4, 2番出口) またはハウメ1世(L3, 徒歩10分)

営業時間

季節や学校休暇により変動します。冬季は9時〜18時、夏季は20時まで営業。月曜日は休業。

料金

子供無料（0-6歳）。7-12歳および65歳以上は割引適用。{promo}。

所要時間

内部とテラスを含む完全な見学には45〜60分を計画してください。建築の詳細を観察したい場合はさらに時間がかかります。中央ホールと放物線ドーム、そしてテラス上の彫刻的煙突には特に注意を払ってください。ドームを照らす放物線アーチ型の光窓は、体験に比類なき光の次元を加えています。

写真撮影

室内およびテラスでの写真撮影は許可されています。フラッシュや三脚の使用は避けてください。セルフィーは大歓迎ですが、他の訪問者のスペースを尊重してください。テラスからはエクサンプル地区への素晴らしい眺望が得られ、装飾的な煙突は朝または夕方の金色の光の中で特に写真映えします。

対象客層

建築愛好家、家族連れ、カップル、学生に最適です。アクセスには制限がありますが、子供やシニアには割引料金が適用されます。グエル宮殿はバルセロナにおけるモダニズム建築の宝石であり、その豪華な内装は厳粛なファサードと対照的で、視覚的・歴史的なコントラストに富んだ体験を提供します。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

地下鉄

: ランブラ / テアトロ・リセウ — 3 min à pied

バルセロナ・プラサ・デ・カタルunya (9 min) · プロベンサ (11 min)

バス

: ランブラ・デル・ラバル - サン・ホセ・オリョール — 4 min à pied

バルセロナ・カタルーニャ広場 (12 min) · プロベンサ (16 min)

レンタカー

バルセロナ・カタルーニャ広場 (7 min) · プロベンサ (10 min)

ビシンク / 自転車

バルセロナ・カタルーニャ広場 (7 min) · プロベンサ (12 min)

LOCALISATION

Où se trouve ゲッレ宮殿 ?



📍 3-5 Carrer Nou de la Rambla — 08001 バルセロナ

🌐 41°22.733′ N, 2°10.454′ E



組織

階層ごとに変わる物語

地下階 (Rez-de-chaussée)

馬車庫や作業場として使用されていた地下階は、厚い壁と低い天井で構成され、外部の騒音を遮断します。鍛鉄製の格子で飾られた放物線アーチを持つ車庫門は、当時議論を呼びましたが、今ではガウディの革新性の象徴となっています。ここでは、建築の基礎部分や構造的な工夫を観察できます。

貴族階 (Niveau 2)

貴族階は、社交生活の中心であり、豪華な装飾と快適な居住空間が特徴です。中央ホールから続く廊下や応接間は、木製のパネルやステンドグラスで彩られ、洗練された雰囲気を醸し出しています。窓からは庭園や街並みが見え、プライバシーを保ちつつ外部とのつながりを維持しています。

テラス (Terrasse)

テラスは、20基の彫刻的煙突が並び、バルセロナの街を一望できる展望スポットです。各煙突はユニークな形状を持ち、換気口としても採光井戸としても機能します。朝や夕方の光の中で、セラミックの質感と影の動きを楽しむことができます。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

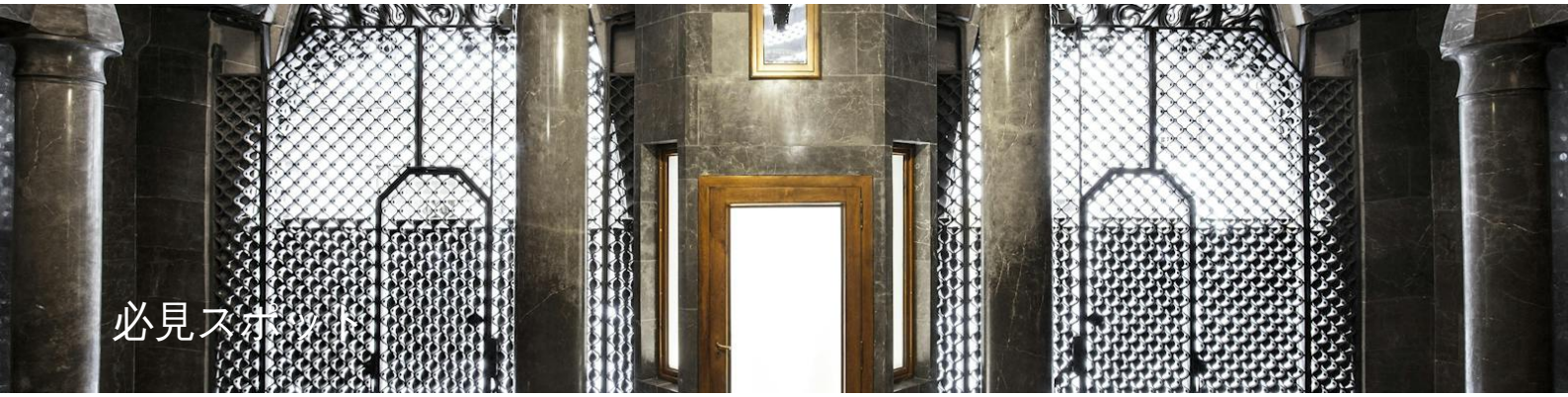
アクセスは見学可能なスペースに限られますが、障害をお持ちの方は無料でご入場いただけます。詳細は公式サイトをご覧ください。

👨‍👩‍👧 ファミリー向け

家族連れに最適：子供（7〜12歳）とシニア（65歳以上）は割引料金、0〜6歳の子供は無料です。

🎧 オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語



必見スポット

選択

見逃せない建築的奇跡たち

01 アントニ・ガウディ 中央ホール

放物線ドーム

中央ホールを支配する放物線ドームは、15メートルの高さの円錐形ランタンで頂上を飾ります。星型の開口部を通じて自然光が差し込み、室内空間を照らしながら自然換気を可能にします。砂岩の釉薬で覆われたランタンは、光、空気、構造の調和の象徴です。

> 💡 ガウディは、このドームの設計において、自然界の形態を模倣することで、構造的安定性と美的効率を最大化しました。

02 アントニ・ガウディ テラス

彫刻的煙突

テラスにある20本のセラミック煙突は、機能と芸術を組み合わせるガウディの想像力の傑作です。自然にインスパイアされた波打つ形状は、ブルーアワー中に印象的な影を作ります。冬には低い太陽がその浮き彫りを強調し、夏には涼しい風をもたらします。

> 💡 各煙突は独立して設計されており、風向きや採光に合わせて最適化されています。

03 アントニ・ガウディ 地下階入口

オリジナルの車庫門

鍛鉄製の格子で飾られた放物線アーチを持つ車庫門は、独創性ゆえに当時議論を呼びました。ユーゼビ・グエルのイニシャルで装飾された格子は、居住者が外部を監視しながら自身は見られないようにする役割を果たします。これは、ガウディの都市設計におけるプライバシー重視のアプローチを示しています。

> 💡 この門は、ガウディが初めて大規模な鉄構造を使用した例の一つです。

04 アントニ・ガウディ 中央ホール

星型のドーム開口部

ドーム上部にある星型開口部は、光を制御するための巧妙な装置です。これらの開口部は、特定の角度からしか見えないよう設計されており、訪れる者に神秘感を抱かせます。光の変化とともに、室内の雰囲気が刻一刻と変わります。

> 💡 ガウディは、天文学的な知識を活用して、これらの開口部の位置を計算しました。

05 アントニ・ガウディ テラス

クリアヴォワ（放物線アーチ型窓）

テラスからドームまで伸びる4つの放物線アーチ型クリアヴォワは、ドームへの採光と屋根裏部屋の換気を目的としています。それらは格子入りドアを枠取りし、居住者が外部を観察しながら見られるのを防いでいます。自然にインスパイアされたこの設計は、構造的および美的効率を最適化するために曲線形状を使用するガウディの有機的なアプローチを反映しています。

> 💡 これらのアーチは、石灰岩で作られており、耐久性と美しさを兼ね備えています。

06 フランシス・フォード・コッポラ テラス/中央ホール

映画『プロフェッショナル：記者』のセット

1975年にジャック・ニコルソンとマリア・シュナイダー主演の映画『プロフェッショナル：記者』のセットとして使用されました。内部中庭とテラスで撮影されたこの象徴的なシーンにより、ガウディのユニークな建築が不滅となりました。歴史的な撮影への敬意として、探偵のような表情で煙突の前で写真を撮り、楽しいオマージュを作りましょう。

> 💡 この映画は、ガウディの建築が国際的に認知されるきっかけの一つとなりました。

07 アントニ・ガウディ 貴族階

貴族階の応接間

貴族階の応接間は、木製のパネルやステンドグラスで彩られ、洗練された雰囲気を醸し出しています。窓からは庭園や街並みが見え、プライバシーを保ちつつ外部とのつながりを維持しています。家具や装飾品も、ガウディのデザイン理念に基づいて選ばれており、統一感のある空間を形成しています。

> 💡 一部の家具は、ガウディ自身が設計に関与したと言われています。

08 アントニ・ガウディ 地下階

地下の馬車庫

地下の馬車庫は、厚い壁と低い天井で構成され、外部の騒音を遮断します。鍛鉄製の格子で飾られた放物線アーチを持つ車庫門は、当時議論を呼びましたが、今ではガウディの革新性の象徴となっています。ここでは、建築の基礎部分や構造的な工夫を観察できます。

> 💡 馬車庫は、現代の駐車場のように効率的に設計されていました。

アドバイス

最高の体験のためのヒント

TIMING

早朝に訪問する: 特に夏にはピーク時間を避けるために早めに到着し、静かな空間とドーム上のより良い自然光を楽しみましょう。9時〜10時の時間帯は、穏やかで写真撮影に適した訪問に理想的です。

BILLET

時間指定チケットを予約する: 行列を避け、記念碑エリアへのアクセスを保証するために時間枠を選択してください。特に繁忙期には公式サイトで事前に予約することをお勧めします。

PARCOURS

ランブラから出発: グエル宮殿はランブラから徒歩5分の距離にあり、通り沿いの散歩後の午前中の訪問に理想です。カタルーニャ広場から南に向かってランブラを進み、左折してカレ・ヌー・デ・ラ・ランブラに入り、直接宮殿に到達できます。

PHOTO

逆光で煙突を撮影する: 彫刻的な煙突は、朝または夕方の光で特に劇的で、シルエット効果があります。夜明けまたは夕暮れに写真を撮り、ドラマチックな画像を作りましょう。

PAUSE

近隣でコーヒー休憩: 施設内にレストランはありませんが、カフェが近くにあります。訪問後の休憩に理想的な徒歩5分のカフェ・デ・リオリを選びましょう。

ENFANTS

子供連れに最適：子供（7〜12歳）とシニア（65歳以上）は割引料金、0〜6歳の子供は無料です。彫刻的煙突やドームの詳細を観察しながら、親子で楽しむことができます。

AUDIOGUIDE

訪問中にガウディの歴史を聞く: オーディオガイドまたはガイドツアーがある場合、ドームとクリアヴォワの設計に関する逸話に集中しましょう。ガウディは調和と機能のためにすべての細部を考えました。

CONFORT

テラスで静かなひとときを楽しむ: バルセロナの街を一望できるテラスからは、ランブラ通りから周囲の丘々まで広がるパノラマが楽しめます。深呼吸をする時間を大切にしてください。



よくある質問

よくある質問

パレ・ゲールのチケットはどこで購入できますか？

最良の料金で時間帯を選択し、確実に予約するには、パレ・ゲール公式サイトから直接ご予約ください。待ち時間を避け、安心して訪問を計画する唯一の方法です。サイトには営業時間と最新の料金が表示されています。

事前に予約する必要がありますか？

はい、特に繁忙期（7月〜8月、学校休暇期間）や週末には、事前予約を強く推奨します。平日の非休暇期間は窓口での購入も可能ですが、平均して30〜45分の待ち時間を想定してください。ガイド付きツアーはグループあたり25名に制限されています。

子供やシニア向け割引はありますか？

はい、7〜12歳の子供および65歳以上の利用者は割引料金が適用されます。0〜6歳の子供および障害のある方は無料でご入場いただけます。正確な料金は公式サイトでご確認ください。ピークシーズンやプロモーションキャンペーンによって変動することがあります。

キャンセルはいつまで可能ですか？

キャンセル条件は提供元によって異なります。一般的には、大多数の事業者の標準ポリシーに従い、訪問の24時間前までであれば無料キャンセルが可能です。ただし、返金不可のチケットやグループ訪問など、より厳しい制限がある場合があります。したがって、サイト上のアカウントまたは確認メールを通じてアクセスできるチケット固有の条件を確認することを強くお勧めします。不明な場合は、詳細を知るために提供元のカスタマーサービスに直接お問い合わせください。遅延キャ

パレ・ゲールのどのエリアが一般公開されていますか？

来場者は、内部（ロビー、放物線ドーム、貴族階）と彫刻的な煙突を持つテラスを含む記念碑的ゾーンに入ることができます。アクセスは保存基準に従って見学可能なスペースに限られます。このゾーンは約500平方メートルをカバーし、アントニ・ガウディによって設計された応接室や中央ロビーなどの歴史的な部屋が含まれています。これらの空間は、1984年からユネスコ世界遺産に登録されている建物の建築的完全性を保護するために守られています。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

歴史的保護の背景

宮殿は1945年にバルセロナ県議会議会に売却され、破壊または変更されないという義務が付随しました。この保護契約により、将来の世代のためにサイトの建築的完全性が保存されました。県議会による取得は厳格な保存契約に条件付けられ、建物が構造的または美的な変化を受けないことを保証しました。

BIC指定の意味

グエル宮殿は1969年7月24日からスペインで文化的利益財として指定されており、参照番号はRI-51-0003821です。この指定は、その国家的な歴史的および建築的価値を認めています。スペイン文化省によって近代建築史における重要性のために登録されました。

映画との縁

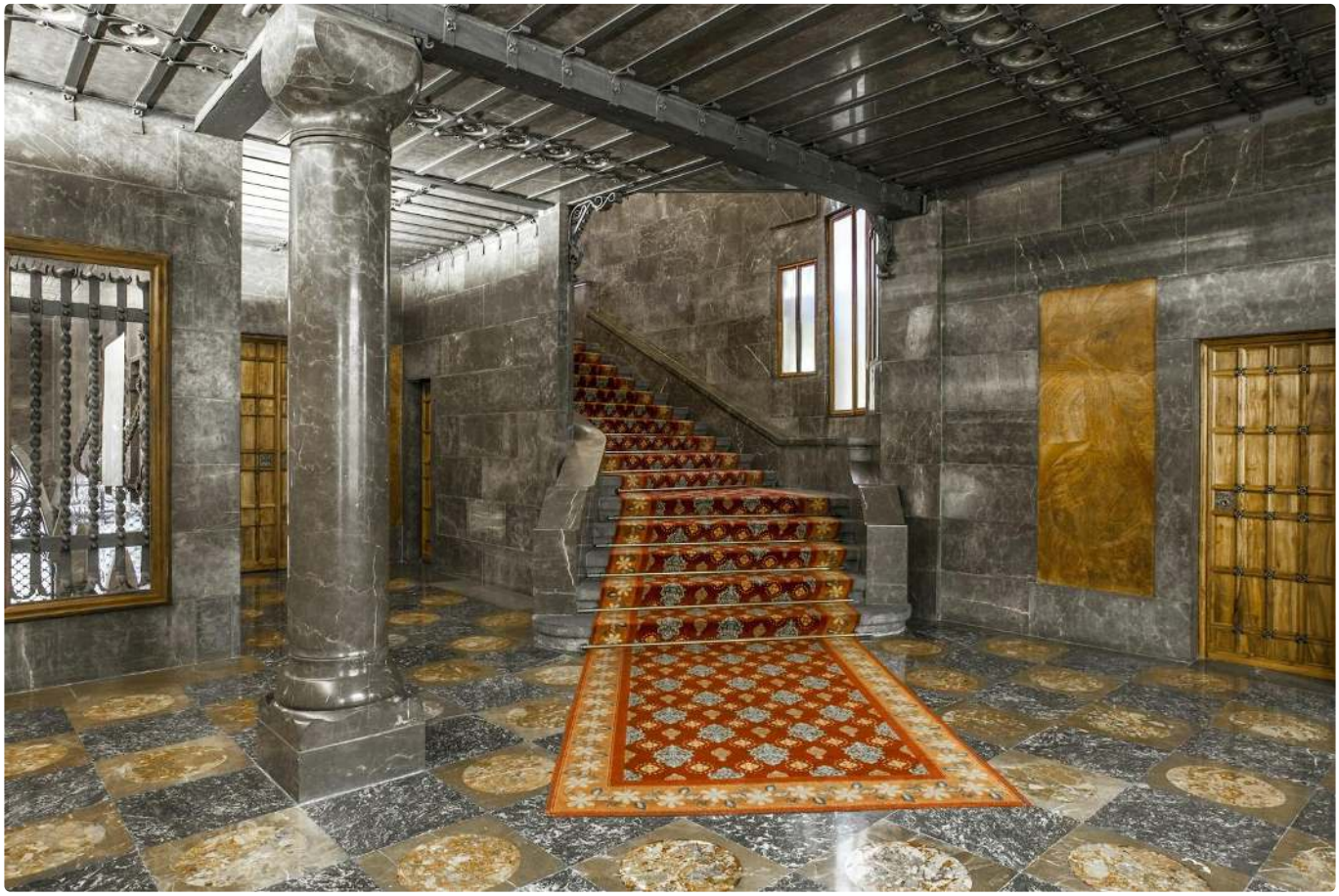
宮殿は1975年にジャック・ニコルソンとマリア・シュナイダー主演の映画『プロフェッショナル：記者』のロケ地として使用されました。フランシス・フォード・コッポラ監督のこの映画は、グエル宮殿を象徴的なシーンのセットとして使用し、ガウディのユニークな建築を際立たせました。

煙突の多様性

テラスにある20本の煙突は、それぞれが独自の形状を持っています。これらは機能的でありながら芸術的で、採光井戸および換気口として機能しています。アールヌーヴォーにおいて独特の彫刻的景観を形成しており、ガウディの自然観察に基づく設計思想をよく表しています。

博物館周辺

ゲッレ宮殿周辺は、バルセロナの文化的中心地であるエクサンプル地区の一部です。訪問後、徒歩5分のカフェ・デ・ロリオで伝統的なカタロニア料理を楽しみましょう。パエリアやタパスを提供するこのカフェは、日陰のテラスがあり、訪問後のリラックスに最適です。さらに、近くにはカサ・ミラやカサ・バトリョといった他のガウディ作品もあり、一日中建築探訪を楽しむことができます。ランブラ通りからの散歩ルートも魅力的で、キオスクやショップに囲まれた活気ある雰囲気の中で、宮殿への到着を予感させます。



ゲッレ宮殿を訪れることは、単なる観光ではなく、ガウディの魂に触れる体験です。厳粛な外見と豪華な内装の対比は、人生の表裏を象徴しているかのようです。テラスからの眺めと煙突の美しさは、あなたの記憶に残る永遠のイメージとなるでしょう。ぜひ一度、この魔法のような空間で自分自身と対話してみてください。